



メタボ治療のゲームチェンジャー!? GIP/GLP-1 受容体作動薬



「薬局」
ホームページは
こちらから!

インクレチンはどうやって
発見されたの?

GIP/GLP-1 受容体作動
薬の治療の位置づけは?

適応外使用にはどんな問題があるの?
薬剤師に期待される役割は?



GIP/GLP-1 受容体作動薬のこれまでとこれからが、
まるっと学べるね

編集アドバイザー

石井伊都子 (千葉大学医学部附属病院薬剤部)

大井 一弥 (鈴鹿医療科学大学薬学部)

室井 延之 (神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部 / 神戸市立神戸アイセンター病院)

山浦 克典 (慶應義塾大学薬学部)

主な内容

- 「インクレチン物語」新章はじまる
 - ・ これまでのあらすじ
 - インクレチンの発見から GLP-1 受容体作動薬の登場まで
- なぜ、GIP 受容体作動薬は臨床応用されなかった?
- 臨床データからみる GIP/GLP-1 受容体作動薬の多面的作用
 - ・ 血糖降下作用
 - ・ 体重減少作用
- 聞きたい! スペシャリストの本音 — GIP/GLP-1 受容体作動薬の可能性と課題
 - ・ 糖尿病専門医の視点から
 - ・ 肥満症専門医の視点から
- 社会薬学的観点から GIP/GLP-1 受容体作動薬を考える
 - ・ 痩身・ダイエットを目的とした適応外使用
- 予告「インクレチン — グルカゴン物語」
 - ・ GIP — GLP-1 — グルカゴンの三角関係
 - ・ 開発途上にある新たなデュアルアゴニスト、トリプルアゴニスト

など

薬局

Vol.76 No.3

© 2025

2025 年 3 月 5 日発行

発行者

株式会社南山堂 代表者 鈴木幹太 編集長 村井恵美

〒113-0034 東京都文京区湯島 4-1-11

TEL 代表 03-5689-7850 www.nanzando.com

978-4-525-94016-4

装丁デザイン 有限会社タイプフェイス

装丁イラスト あべたみお

D T P 株式会社イオック / クニメディア株式会社 /
株式会社ビーコム / 有限会社タイプフェイス /
株式会社真興社 / ライブコンタクト /
株式会社ファントムグラフィックス
株式会社新協

印刷 株式会社真興社

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

複製を行う場合はそのつと事前に (一社) 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得るようお願いいたします。
本書の内容を無断で複製することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。
また、代行者等の第三者に依頼してスキャニング、デジタルデータ化を行うことは認められておりません。

